

令和2年度  
一橋大学経済研究所  
人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業  
オーダーメイド集計補助プロジェクト 公募要領

一橋大学経済研究所は、日本学術振興会より「人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業」拠点に認定されています。この推進事業は、政府統計マイクロデータの利用環境の整備を中心に、データ・アーカイブの整備・拡充と統計分析手法の開発に基づいた実証研究を基盤としつつ、人文学・社会科学に係るデータを分野や国を越えて共有・利活用する総合的なシステムを構築することにより、研究者が共にデータを共有しあう文化を醸成するとともに、国内外の共同研究等を促進し、もって人文学・社会科学の振興を図ることを目的としています。

この目標を推進するため、当研究所は、人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業の一環として、オーダーメイド集計補助プロジェクトの公募を行います。公募要領は、下記のとおりです。

#### 1. 趣旨

本プロジェクトは、独立行政法人統計センター（以下、「統計センター」という。）が実施しているオーダーメイド集計を利用して作成された統計表について、データ・アーカイブの整備・拡充を図り研究者が共にデータを共有しあう文化を醸成するとともに、国内外の共同研究等を促進し、もって人文学・社会科学の振興を図ることを目的に、下記の応募資格及び条件を満たす者に助成を行うものです。

#### 2. 応募資格・条件

- (1)作成された全ての結果表について、一橋大学経済研究所に提供し、その結果表について公開されることに同意すること。ただし、研究成果が公表されるまで結果表公開の猶予を希望する場合（結果表の受領予定日から最大2年間）、事前に相談すること。
- (2)オーダーメイド集計に関する正式申出が完了していること。
- (3)営利以外の公共性が高い研究目的であること。

#### 3. 募集件数

4～10件程度。

#### 4. 研究助成額

原則、助成額の上限を200万円とし、1件当たりの上限を50万円とします。ただし、作成手数料が50万円以下の場合は、当該作成手数料以下を助成額とします。また、1件当たり50万円を超える助成額を希望する場合は、ご相談ください。

## 5. 申請受付期間

令和3年1月31日まで。ただし、これより早期に受付を終了する場合があります。

なお、本プロジェクトによる助成を受ける場合は、事前に統計センターにオーダーメイド集計の相談と利用のための仮申出を行い、作成する統計表の仕様や提供時期を確定し、正式申出を上記の期間内に済ませておく必要があります。

## 6. 申請方法

申請者本人のメールアドレスから、統計センターに提出した申請書類一式、本研究所が指定する様式の申請書のPDFファイルと、PDF化前のワードファイルを下記のアドレスに電子メールで提出してください。

なお、統計センターの事前相談（申請前に実施するオーダーメイド集計の利用に関する相談）において、本プロジェクトへの応募の意思を公的統計マイクロデータ利用窓口へ表明し、利用方法について説明を受けてください。

Eメール：micro@ier.hit-u.ac.jp

受付が完了した場合は、その旨メールで返信します。申請したにも関わらず受信完了メールが届かない場合は社会科学統計情報研究センター資料室(042-580-8391)まで連絡してください。

## 7. 採否

一橋大学経済研究所人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業運営委員会の議を経て採否を決定し、随時連絡します。なお、採択された場合には、申請者は、助成を受ける前に、本研究所に対し「一橋大学経済研究所 人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業 オーダーメイド集計補助プロジェクト使用にあたっての誓約書」を提出する必要があります。

## 8. 留意事項

統計センターで実施しているオーダーメイド集計の受付は、会計処理上、年度内に統計表を提供できるものに限られます。したがって、年度内に受託する業務量が上限に達した場合、オーダーメイド集計の受付を早期に終了することがあります。また、作成する統計表の詳細な仕様の確定後に作業時間と金額の見積りを行うため、仮申出から正式申出までに1ヶ月以上見込む必要があります。

統計センターのオーダーメイド集計の利用に当たっては、あらかじめ統計センターのホームページに掲載されている「利用の手引」を熟読し、利用手続きについても十分把握しておくようにしてください。

以上